

西尾張創業塾の開催	<b>取組開始時期</b>	平成22年度	<b>取組の カテゴリ</b>	雇用維持・創出
-----------	---------------	--------	---------------------	---------

<b>1. 団体名</b>	いちい信用金庫	<b>2. 連携先の 団体</b>	一宮市、津島市、江南市、あま市、岩倉市、大口町、扶桑町、尾張五市商工会議所他
---------------	---------	-----------------------	--

<b>3. 取組 目的</b>	創業者を支援し、雇用機会の増加を図る	<b>4. 関連する ゴール</b>	
---------------------	--------------------	------------------------	---

### 5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

#### <取組内容の詳細>

当金庫では、平成22年度から毎年（通算10回）創業塾を開催している。  
 第一回、第二回は当金庫の単独開催であったが、第三回～第六回は「西尾張創業塾」として、尾張五市商工会議所（一宮、津島、稲沢、江南、犬山）との共催、第七回～第十回は、商工会（岩倉市、扶桑町、大口町）とも共催して開催している。  
 また、「西尾張創業塾」は25年度施行された産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画の認定を受けた、一宮市、岩倉市、大口町、扶桑町、津島市、江南市、あま市の特定創業支援事業となっている。

#### <成果等>

受講者282人（創業後間もない方132人含む）のうち、受講後開業した人は55人（36.7%）となっている。（令和2年6月末現在）  
 また、創業者フォローアップセミナー等も開催しており、創業塾卒業者同士のネットワークの広がり、マッチングおよび経営者としての悩み等を話し合える場として成果を上げているほか、継続的に開催することにより創業支援事業者である当金庫のノウハウも蓄積されている。

#### <今後の方向性>

今後も継続的に開催し、持続可能な事業のビジネスプランの策定支援など創業者を支援し、雇用機会の増加により地域活性化につなげていく。

### 取組のポイント（3つの視点）

#### 地方創生SDGsの視点

産業を担う人材の育成や起業支援を行い、地域の雇用機会を増加させる。  
 創業率36.7%  
 （左記取組詳細参照）

#### ステークホルダーとの連携

一宮市、津島市、江南市、あま市、岩倉市、大口町、扶桑町、尾張五市商工会議所、1市2町商工会、愛知県、あいち産業振興機構、愛知県信用保証協会、愛知県商工会連合会、中小企業基盤整備機構中部本部、日本政策金融公庫、愛知県中小企業診断士協会

#### モデル性・波及性

平成22年度から毎年（通算10回）開催しており、地域貢献活動の一環として地域に浸透している。

## 自由記述欄

西尾張創業塾主催者・共催者【当金庫・尾張五市商工会議所（一宮・津島・稲沢・江南・犬山） 1市2町商工会（岩倉市・扶桑町・大口町）】

後援団体【愛知県、一宮市、江南市、あいち産業振興機構、愛知信用保証協会、愛知県商工会連合会、中小企業基盤整備機構中部本部、日本政策金融公庫、愛知県中小企業診断士協会】

【西尾張創業塾】が産業競争力強化報に基づく特定創業支援事業として連携している認定自治体【認定日順：一宮市、岩倉市、大口町、扶桑町、津島市、江南市、あま市】